



## EUROLIGHT LED FLOODLIGHT BAR 240-8 RGB-R

Floodlight Bar with 240 RGB LED 8 Segments with Remote Control

JP

JP 安全にお使いいただくために



**注意**  
感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル(¼"TS標準ケーブルおよびツイストロッキングプラグケーブル)を使用してください。

**注意**  
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**  
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**  
取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. ニ極式プラグおよびアースタイプ(三芯)プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
10. 電源コードを踏みついたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地(アース)が確保されていることを確認して下さい。
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



**14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。**カートを使用する際の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

**15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

**16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。**電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



**17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。**

電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみでご使用ください。

**18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。**

**19. 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。**

**20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。**電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

**21. 本装置は 40℃ 以下の温帯気候でご使用ください。**



**22. 警告**  
バッテリーを体内に入れないでください。化学火傷注意

本製品にはコイン型/ボタン型電池が含まれます。コイン型/ボタン型電池を飲み込んだり、体内に入ってしまった場合、2時間以内に重度で致命的な内部火傷を負い、死に至る危険性があります。

未使用または使用済みの電池は、子どもの手の届かないところに保管してください。

バッテリー収納部がきちんと閉まらない場合は製品の使用を停止し、子どもの手の届かないところに置いてください。

バッテリーを飲み込んでしまったり、バッテリーが体内に入ってしまった場合、ただちに病院で診察を受けてください。

バッテリー交換時、不適合なバッテリーを使用すると、安全装置が無効になります！同一の製品または、同等の製品で交換してください。

不適合な型式のバッテリーを使用した場合、出火や爆発の恐れがあります。

バッテリーを火や熱い炉に廃棄したり、機械破砕や切断したりすると、爆発の恐れがあります。

バッテリーを、極度の高温環境に置いておくと、爆発したり、可燃性の液体またはガスが漏れる恐れがあります。

バッテリーは、極度に気圧の低い場所では爆発したり、可燃性の液体またはガスが漏れる恐れがあります。

バッテリーの廃棄については、環境面での配慮の必要があります。

## 法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

## 限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 [community.musictribe.com/pages/support#warranty](https://community.musictribe.com/pages/support#warranty) にて詳細をご確認ください。

## 追加の安全指示

- パッケージを開封する際は、すべてのアクセサリを取り出し、デバイスをテーブルに置いて点検してください。まず、アクセサリが完備されているかを確認し、その後、デバイスが傷んでいないかを注意深く確認してください。もし何らかの損傷がある場合は、できるだけ早く販売店に連絡してください。
- AC 電源: 地域の電源供給がデバイスの定格電圧要件に適合していることを確認してください。
- このデバイスは屋内での作業環境に適しています。乾燥した環境に保管し、湿気、過熱、埃から遠ざけてください。デバイスが水や湿気、他の液体と接触しないようにして、感電や火災のリスクを防止または軽減してください。
- デバイスを可燃物の表面や材料の直接上に取り付けたり近づけたりしないでください。
- デバイスの取り付け、操作、保守を行う人員は、専門のライセンスを持ち、許可を受けた者でなければなりません。
- デバイスに異常が見られる場合は、直ちに使用を中止してください。デバイスの修理を試みないでくださいが、最寄りの正規の技術支援センターに連絡してください。部品が破損している場合は、必ず正規の認可された交換部品を使用してください。
- 操作中に電気配線に触れないようにして、感電のリスクを防ぎます。
- デバイスが使用される作業環境の温度は、40℃を超えないようにし、-20℃を下回らないようにしてください。
- 通常の動作中、デバイス筐体の最高温度は 80℃に達する可能性がありますので、触れないようにしてください。
- デバイスは接地された電力システムでのみ使用されるべきであり、接地線は電源システムの接地線に接続される必要があります。デバイスの接地/アース印は取り付け具に接続されるべきです。
- 電源コードの断線や絶縁の損傷がある場合、また電源コードが他の配線と重なるように走行させないでください。
- 使用しないときやデバイスを清掃する際は、デバイスへの電源コードを切断してください。
- デバイス内部にはユーザーが修理できる部品はありません。デバイスを操作する前に、デバイスが確実に固定されており、すべての組み立て用ネジと部品が取り付けられていることを確認してください。デバイスの外部ケースが開いているか緩んでいる場合、デバイスは使用しないでください。
- 安全で安定した状態を維持するために、適切な人員による定期的な点検が行われる必要があります。
- 製品が吊り下げられている場合、製品の下エリアは人の通行がないことを確認してください。一般の人々が入るか使用することができるエリアに製品を吊り下げないでください。

## 二次的な安全対策

劇場、スタジオ、その他の仕事やエンターテインメントの場に設置されるすべての照明ユニットは、主要な荷重負担手段に加えて、独立した適切な定格のセカンダリセーフティを設け、確実に取り付けられる必要があります。追加の安全装置は、主要な吊り下げが失敗した場合に、照明ユニットが落下や振れることなく安全装置によって捕捉されるように取り付けられる必要があります。

## 製品のお手入れと清掃

この製品の使用と点検時には、以下のポイントに注意してください:

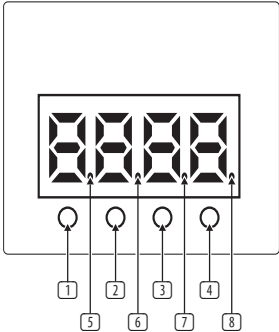
- 設置された製品のすべてのネジと部品はしっかりと締め付けられ、さびていないか破損していない必要があります
- 外装ケース、レンズ、固定部品、および設置場所(天井、ハンガー、トラスなど)は変形していない必要があります
- 電源コードは破損してはいけません

製品の取り付けと使用は、訓練を受けた専門の技術者によって行われ、潜在的な安全ハザードから保護される必要があります。

## 警告: 製品のメンテナンスを行う前に電源コードを抜いてください!

デバイスを切断するか、メンテナンス作業を開始する前に、デバイスが切断されていることを確認してください。デバイスを清潔かつきれいに保つことは非常に重要です。清潔に保つことにより、最大の明るさでの出力が維持されるだけでなく、サービス寿命も延びます。高品質のプロ用ガラスクリーナーを使用し、柔らかい布で拭いてください。アルコールや化学溶剤は絶対に使用しないでください。デバイスの内部とファンは、少なくとも季節ごとに掃除機を使って清掃する必要があります。

ディスプレイ



| 項目   | 番号 | シルクスクリーン | 機能                                                  |
|------|----|----------|-----------------------------------------------------|
| ボタン: | 1  | MENU     | メインメニューを起動し、メニューアイテム間を切り替えます。開いているサブメニューを保存せずに閉じます。 |
|      | 2  | DOWN     | 表示されている値を1つ減少させる/ナビゲーション機能                          |
|      | 3  | UP       | 表示されている値を1つ増加させる/ナビゲーション機能                          |
|      | 4  | ENTER    | 選択した機能を入力/確認して保存                                    |
| LED: | 5  | DMX      | DMX モードの場合に点滅します                                    |
|      | 6  | MASTER   | MASTER モードの場合に点滅します                                 |
|      | 7  | SLAVE    | SLAVE モードの場合に点滅します                                  |
|      | 8  | SOUND    | サウンドアクティブモードの場合に点滅します                               |

ディスプレイ機能

メニューオプションにアクセスするには、**MENU** ボタンを押してください。メニューアイテムを切り替えるには、**MENU** ボタンを続けて押してください。**ENTER** ボタンを押して、希望の機能にアクセスし、ディスプレイが点滅します。その後、**UP/****DOWN** ボタンを使用してナビゲートし、設定を選択してください。保存して確認するには **ENTER** を押すか、保存せずに戻るには **MENU** を押してください。

主な機能は以下の通りです:

| メニュー        | オプションと設定                   | 説明                                                                |
|-------------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <i>8888</i> | <i>8000 → 8502</i>         | DMX アドレスコード選択 001 から 512                                          |
| <i>8888</i> | <i>8208/8308/8508/2888</i> | DMX チャンネル選択 2/3/5/28 チャンネルモード                                     |
| <i>5888</i> | <i>8858</i>                | MASTER (ホスト) モードオプションをアクティブにする                                    |
|             | <i>5888</i>                | SLAVE モードをアクティブにする: DMX 入力に接続された場合、スレーブユニットはマスター (ホスト) ユニットの複製します |
| <i>8888</i> | <i>8888 → 8800</i>         | AUTO モードをアクティブにし、1-100 の自動オプションから選択                               |
|             | <i>5800 → 5899</i>         | AUTO 速度を選択、遅いから速いまで                                               |
|             | <i>8500 → 8599</i>         | AUTO ストロボ速度を選択、遅いから速いまで 00 = ストロボなし                               |
|             | <i>8800 → 8899</i>         | AUTO フェード速度を選択、遅いから速いまで 00 = フェードなし                               |

| メニュー        | オプションと設定           |             | 説明                                         |
|-------------|--------------------|-------------|--------------------------------------------|
| <i>8888</i> | <i>8200 → 8228</i> |             | PROG モードをアクティブにし、00-21 のプリセットライトショーから選択します |
|             | <i>5800 → 5899</i> |             | PROG 速度を選択、遅いから速いまで                        |
|             | <i>8500 → 8599</i> |             | PROG ストロボ速度を選択、遅いから速いまで 00 = ストロボなし        |
|             | <i>8800 → 8899</i> |             | PROG フェード速度を選択、遅いから速いまで 00 = フェードなし        |
| <i>8888</i> | <i>8888</i>        | <i>8888</i> | MAIN カラーを赤に設定                              |
|             |                    | <i>2888</i> | MAIN カラーを赤 + 緑に設定                          |
|             |                    | <i>3888</i> | MAIN カラーを緑に設定                              |
|             |                    | <i>4888</i> | MAIN カラーを緑 + 青に設定                          |
|             |                    | <i>5888</i> | MAIN カラーを青に設定                              |
|             |                    | <i>6888</i> | MAIN カラーを赤 + 青に設定                          |
|             |                    | <i>8208</i> | MAIN カラーを赤 + 緑 + 青に設定                      |
|             |                    | <i>8888</i> | BACKGROUND カラーをオフにし、LED をオフにする             |
| <i>8888</i> | <i>8888</i>        | <i>8888</i> | BACKGROUND カラーを赤に設定                        |
|             |                    | <i>2888</i> | BACKGROUND カラーを赤 + 緑に設定                    |
|             |                    | <i>3888</i> | BACKGROUND カラーを緑に設定                        |
|             |                    | <i>4888</i> | BACKGROUND カラーを緑 + 青に設定                    |
|             |                    | <i>5888</i> | BACKGROUND カラーを青に設定                        |
|             |                    | <i>6888</i> | BACKGROUND カラーを赤 + 青に設定                    |
|             |                    | <i>8208</i> | BACKGROUND カラーを赤 + 緑 + 青に設定                |
|             |                    | <i>8888</i> | BACKGROUND カラーをオフにし、LED をオフにする             |

| メニュー | オプションと設定 |             | 説明                                                                 |
|------|----------|-------------|--------------------------------------------------------------------|
| 0000 | 0000     | 0000        | STATIC カラーを赤に設定                                                    |
|      |          | 2000        | STATIC カラーを赤 + 緑に設定                                                |
|      |          | 3000        | STATIC カラーを緑に設定                                                    |
|      |          | 4000        | STATIC カラーを緑 + 青に設定                                                |
|      |          | 5000        | STATIC カラーを青に設定                                                    |
|      |          | 6000        | STATIC カラーを赤 + 青に設定                                                |
|      |          | 7000        | STATIC カラーを赤 + 緑 + 青に設定                                            |
|      |          | 8000        | STATIC カラーをオフにし、LED をオフにする                                         |
| 5000 | 5000     | 5500 → 5999 | 静止状態のカラーのストロボ速度を選択、遅いから速いまで。00 = ストロボなし                            |
|      |          | 8000 → 8999 | 静止状態のカラーディマーを選択、0-100%                                             |
| 5000 | 5000     | 5000        | SOUND CONTROL モードを ON にする。LED ライトは音楽のリズムに従います                      |
|      |          | 8000        | SOUND CONTROL モードを OFF にする                                         |
| 5000 | 5000     | 8000 → 8999 | SOUND モードの音の感度を最低 0 から最高 100 まで選択                                  |
| 0000 | 0000     | 0000        | LED ディスプレイは常に点灯                                                    |
|      |          | 8000        | LED ディスプレイが 5 秒間触れられない場合、自動でオフになります。再び点灯させるには触れてください               |
| 0000 | 0000     | 0000        | 反転表示なし                                                             |
|      |          | 8000        | 反転表示                                                               |
| 0000 | 0000     | 0000        | ENTER ボタンを押すと、ディスプレイが点滅し、デバイスが TEST モードになります。再度 ENTER ボタンを押して終了します |
| 000  | 000      | 000         | 現在のソフトウェアバージョン                                                     |

## デバイスの制御

このデバイスは以下の方法で制御できます:

1. マスター/スレーブ
2. IR リモコン
3. DMX コントロール

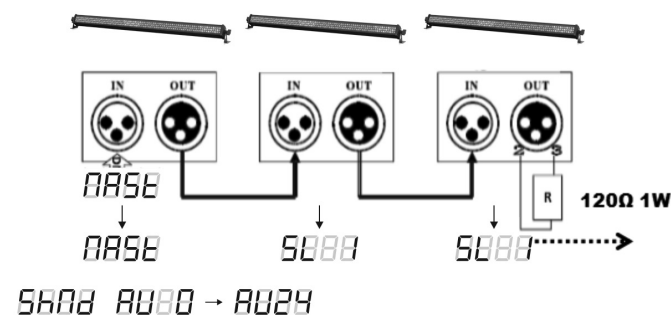
### マスター/スレーブ制御

#### マスター/スレーブ、自動設定

1. デバイス (複数台) を DMX ケーブルで接続します。
2. マスター/スレーブモードは自動的にアクティブになり、マスターユニットはランダムに設定されます。

#### マスター/スレーブ、手動設定 (スレーブ 1 モード操作)

1. デバイス (複数台) を DMX ケーブルで接続します。
2. マスターユニットを設定します:
  - 2.1. 最初のデバイスの MENU ボタンを押して選択します **5000**
  - 2.2. ENTER ボタンを押します
  - 2.3. 次に上下ボタンを使用して選択します **8000**
  - 2.4. ENTER ボタンを押します (これで最初のユニットがマスターになります)
  - 2.5. マスターデバイスで MENU ボタンを押して、**5000** を選択します。マスターおよびスタンドアロンモードでは、モードの 1 つも選択できます。 **8000/8000/8000/8000**
  - 2.6. ENTER ボタンを押します
  - 2.7. マスターデバイスで MENU ボタンを選択し、モードの 1 つを選択します
  - 2.8. ENTER ボタンを押します
  - 2.9. 5~10 秒の非アクティブ状態の後、ショーモードがアクティブになります
3. スレーブユニットを設定します:
  - 3.1. MENU ボタンを押して、**5000** を選択し、次に **5000** を選択します (すべてのスレーブユニットで同じ操作です)。
  - 3.2. ENTER ボタンを押します
  - 3.3. デバイスを DMX ケーブルで接続すると、DMX LED が点灯します。



## IR リモコン制御

リモコンを使用する際、デバイスとリモコンの間のスペースは障害物がないように保つ必要があります。リモコンの操作範囲は 10 メートルです。

| ボタン        | 機能                                                                            |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| ON/OFF     | ユニットをオンにするために押し、再度押してオフにします                                                   |
| AUTO       | AUTO モードをアクティブにします。+/- を使用してプリセット N の繰り返しループを選択します (0-100)                    |
| PRG        | Show モードをアクティブにします。+/- を使用してプリセットプログラムを PRG 0-21 から選択します                      |
| SOUND      | Preset Show Sound Control をオン/オフにします。ON の場合、+/- を押して感度を 0 から 100 に調整します*      |
| SPEED      | AUTO および PRG モードが ON の場合、速度設定をアクティブにします。<br>+/- を使用して速度を S001 から S099 に調整します* |
| STROBE     | ストロボをアクティブにします。+/- を使用して速度を 0 から 100 に調整します*                                  |
| +          | 現在の値を最大値 100 に増やすために押します。<br>減らすには - を押します                                    |
| Dimming    | ディマーモードは AUTO モード、PRG モード、SOUND モード、静止カラーで使用できます                              |
| -          | 現在の値を最小値 0 に減らすために押します。<br>増やすには + を押します                                      |
| W, R, G, B | ディマーモードの色を選択します(ホワイト、レッド、グリーン、ブルー)注意:このユニットではA、UVは利用できません                     |
| 7, 8, 9    | プリセットカラーを選択します。注意:1から6は利用できません                                                |
| Notes      | *+/- の各押し下げ/引き上げは1ずつ増減しますが、長押しすると値が速く変化します                                    |

## リモコンの電池

- 電池の正極 (+) は、以下に示すように配置してください。
- 矢印はプラスチックのロックを示しています。



**警告:** 電池を摂取しないでください。化学的な火傷の危険があります。

この製品にはコイン型ボタン電池が含まれています。コイン型ボタン電池が誤って摂取されたり体内のどの部分にも挿入されたりすると、わずか 2 時間以内に重度または致命的な内部火傷を引き起こし、死亡する可能性があります。

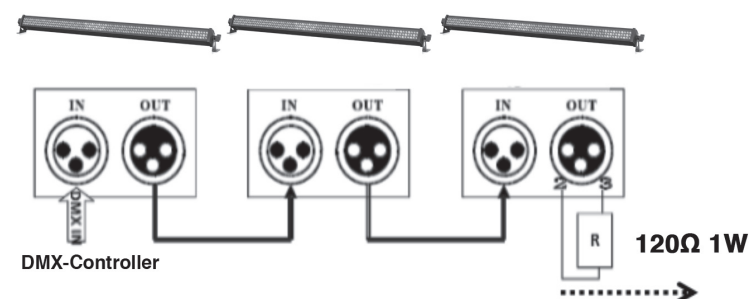
新しい電池と使用済み電池を子供の手の届かない場所に保管してください。電池コンパートメントがしっかり閉じない場合は、製品の使用を中止し、子供の手の届かない場所に保管してください。電池が誤って摂取されたり体内のどの部分にも挿入された疑いがある場合は、直ちに医療の専門家の治療を受けてください。

## DMX コントロール

デバイスをコントロールするために DMX コントローラーを使用するには、まず DMX アドレスコードを設定する必要があります。アドレスコードの範囲は **8000** → **8582** です。

この方法でデバイスは DMX 信号を受信できます。

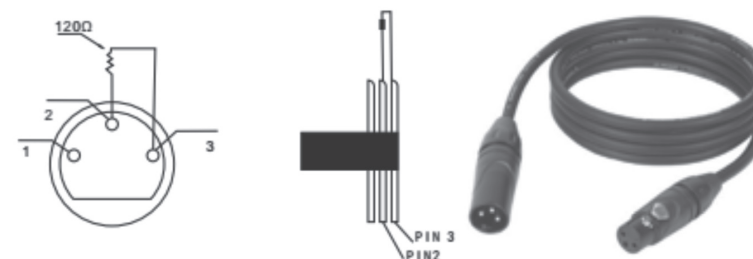
- MENU** ボタンを押し、**8888** メニューオプションを選択します。
- ENTER** ボタンを押します。アドレスコードが点滅します。**UP/DOWN** を使用して **DMX** アドレスコードを選択します。工場設定値は設定されています **8000**。
- アドレスコードが設定されたら、**ENTER** ボタンを押し続けてください。
- DMX コンソールの出力から最初のスレーブの **DMX** 入力に接続し、最初のスレーブの DMX 出力から 2 番目のスレーブの **DMX** 入力に接続し、これを続けてすべてのスレーブに接続します。



## DMX 接続にはターミネータ (ループ接続) が必要です

インストールプロセス中、信号線が長距離に配置されるか、ダンスホールのようなノイズの多い環境で使用する場合、DMX ターミネータ (ループ接続) を使用することをお勧めします。これにより、電気ノイズによるデジタル制御信号への干渉を軽減できます。

DMX ターミネータは、ピン 2 と 3 が 120 Ω の抵抗器に接続された簡単な XLR コネクタで構成されています。ターミネータを最後のデバイスの XLR 出力ポートに挿入してください。以下の図を参照してください。



## DMX チャンネルモード

DMX チャンネル (8000 デフォルトコードを選択)

## DMX チャンネル (2CH)

| チャンネル |         | 数値  |   | 機能  |                                       |
|-------|---------|-----|---|-----|---------------------------------------|
| 1     | エフェクト   | 000 | – | 007 | LED オフ                                |
|       |         | 008 | – | 015 | 静止カラー (赤)                             |
|       |         | 016 | – | 023 | 静止カラー (赤+緑)                           |
|       |         | 024 | – | 031 | 静止カラー (緑)                             |
|       |         | 032 | – | 039 | 静止カラー (緑+青)                           |
|       |         | 040 | – | 047 | 静止カラー (青)                             |
|       |         | 048 | – | 055 | 静止カラー (赤+青)                           |
|       |         | 056 | – | 063 | 静止カラー (赤+緑+青)                         |
|       |         | 064 | – | 231 | ショーカラー                                |
|       |         | 232 | – | 255 | サウンドコントロール                            |
| 3     | 速度/音の感度 | 000 | – | 063 | 機能なし                                  |
|       |         | 064 | – | 231 | ショーカラーの速度: 遅いから速いまで (1CH の値: 064-231) |
|       |         | 232 | – | 255 | 感度、音の感度は高くなります                        |

## DMX チャンネル (3CH)

| チャンネル |   | 数値  |   | 機能  |                 |
|-------|---|-----|---|-----|-----------------|
| 1     | 赤 | 000 | – | 255 | 赤の線形ディマー、0-100% |
| 2     | 緑 | 000 | – | 255 | 緑の線形ディマー、0-100% |
| 3     | 青 | 000 | – | 255 | 青の線形ディマー、0-100% |

## DMX チャンネル (5CH)

| チャンネル |        | 数値  |   | 機能  |                   |
|-------|--------|-----|---|-----|-------------------|
| 1     | 赤      | 000 | – | 255 | 赤の線形ディマー、0-100%   |
| 2     | 緑      | 000 | – | 255 | 緑の線形ディマー、0-100%   |
| 3     | 青      | 000 | – | 255 | 青の線形ディマー、0-100%   |
| 4     | フルディマー | 000 | – | 255 | LED フルディマー、0-100% |

| チャンネル |             | 数値  |   | 機能  |                         |
|-------|-------------|-----|---|-----|-------------------------|
| 5     | LED オン/ストロボ | 000 | – | 005 | LED オン                  |
|       |             | 006 | – | 010 | LED オフ                  |
|       |             | 011 | – | 033 | 遅いオン、遅いオフ、速度: 遅いから速いまで  |
|       |             | 034 | – | 056 | 遅いオン、速いオフ、速度: 遅いから速いまで  |
|       |             | 057 | – | 079 | 速いオン、遅いオフ、速度: 遅いから速いまで  |
|       |             | 080 | – | 102 | ランダムストロボ、速度: 遅いから速いまで   |
|       |             | 103 | – | 127 | ライトニングストロボ、速度: 遅いから速いまで |
|       |             | 128 | – | 250 | 固定周波数ストロボ、速度: 遅いから速いまで  |
|       |             | 251 | – | 255 | LED オン                  |

## DMX チャンネル (28CH)

| チャンネル |    | 数値  |   | 機能  |                |
|-------|----|-----|---|-----|----------------|
| 1     | R1 | 000 | – | 255 | R1 ディマー、0-100% |
| 2     | G1 | 000 | – | 255 | G1 ディマー、0-100% |
| 3     | B1 | 000 | – | 255 | B1 ディマー、0-100% |
| 4     | R2 | 000 | – | 255 | R2 ディマー、0-100% |
| 5     | G2 | 000 | – | 255 | G2 ディマー、0-100% |
| 6     | B2 | 000 | – | 255 | B2 ディマー、0-100% |
| 7     | R3 | 000 | – | 255 | R3 ディマー、0-100% |
| 8     | G3 | 000 | – | 255 | G3 ディマー、0-100% |
| 9     | B3 | 000 | – | 255 | B3 ディマー、0-100% |
| 10    | R4 | 000 | – | 255 | R4 ディマー、0-100% |
| 11    | G4 | 000 | – | 255 | G4 ディマー、0-100% |
| 12    | B4 | 000 | – | 255 | B4 ディマー、0-100% |
| 13    | R5 | 000 | – | 255 | R5 ディマー、0-100% |
| 14    | G5 | 000 | – | 255 | G5 ディマー、0-100% |
| 15    | B5 | 000 | – | 255 | B5 ディマー、0-100% |
| 16    | R6 | 000 | – | 255 | R6 ディマー、0-100% |
| 17    | G6 | 000 | – | 255 | G6 ディマー、0-100% |
| 18    | B6 | 000 | – | 255 | B6 ディマー、0-100% |

技術仕様

| チャンネル |               | 数値  |   |     | 機能                           |                |
|-------|---------------|-----|---|-----|------------------------------|----------------|
| 19    | R7            | 000 | － | 255 | R7 ディマー、0-100%               | 7番目のLEDグループLED |
| 20    | G7            | 000 | － | 255 | G7 ディマー、0-100%               |                |
| 21    | B7            | 000 | － | 255 | B7 ディマー、0-100%               |                |
| 22    | R8            | 000 | － | 255 | R8 ディマー、0-100%               | 8番目のLEDグループLED |
| 23    | G8            | 000 | － | 255 | G8 ディマー、0-100%               |                |
| 24    | B8            | 000 | － | 255 | B8 ディマー、0-100%               |                |
| 25    | LED フルディマー    | 000 | － | 255 | LED 線形フルディマー、0-100%          |                |
| 26    | LED オン/ストロボ   | 000 | － | 005 | LED オン                       |                |
|       |               | 006 | － | 010 | LED オフ                       |                |
|       |               | 011 | － | 033 | 遅いオン、遅いオフ、速度: 遅いから速いまで       |                |
|       |               | 034 | － | 056 | 遅いオン、速いオフ、速度: 遅いから速いまで       |                |
|       |               | 057 | － | 079 | 速いオン、遅いオフ、速度: 遅いから速いまで       |                |
|       |               | 080 | － | 102 | ランダムストロボ、速度:遅いから速いまで         |                |
|       |               | 103 | － | 127 | ライトニングストロボ、速度: 遅いから速いまで      |                |
|       |               | 128 | － | 250 | 固定周波数ストロボ、速度: 遅いから速いまで       |                |
|       |               | 251 | － | 255 | LED オン                       |                |
| 27    | エフェクト         | 000 | － | 007 | LED オフ                       |                |
|       |               | 008 | － | 015 | 静止カラー (赤)                    |                |
|       |               | 016 | － | 023 | 静止カラー (赤 + 緑)                |                |
|       |               | 024 | － | 031 | 静止カラー (緑)                    |                |
|       |               | 032 | － | 039 | 静止カラー (緑 + 青)                |                |
|       |               | 040 | － | 047 | 静止カラー (青)                    |                |
|       |               | 048 | － | 055 | 静止カラー (赤 + 青)                |                |
|       |               | 056 | － | 063 | 静止カラー (赤 + 緑 + 青)            |                |
|       |               | 064 | － | 231 | ショーカラー                       |                |
|       |               | 232 | － | 255 | サウンドコントロール                   |                |
| 28    | 速度/サウンドコントロール | 000 | － | 063 | 機能なし                         |                |
|       |               | 064 | － | 231 | ショーカラーの速度: (1CH の値: 064-231) |                |
|       |               | 232 | － | 255 | 感度、サウンド感度は高いです               |                |

| カテゴリー          | パラメーター                                             |
|----------------|----------------------------------------------------|
| 光源             | 96 x 0.2W R LED, 72 x 0.2 W G LED, 72 x 0.2W B LED |
| 照度             | 2250 Lux @ 1 m                                     |
| ビーム角           | 30°                                                |
| チャンネル          | 2CH/3CH/5CH/28CH                                   |
| ディスプレイ         | LED                                                |
| 電圧             | AC100~240V, 50/60 Hz                               |
| 消費電力           | 23W                                                |
| ヒューズ           | F3AL250V                                           |
| 寸法 (H x W x D) | 65.6 x 1079.3 x 88.8 mm                            |
| ネット重量          | 1.85 kg                                            |
| コントロールモード      | DMX<br>マスター/スレーブ<br>サウンドアクティブ<br>オート<br>IR         |
| 付属品            | LED FLOODLIGHT BAR 240-8 RGB<br>電源コード<br>IRC1 リモコン |
| オプション品         | クランプ<br>安全用ケーブル<br>DMX 信号ケーブル                      |

## その他の重要な情報

### JP その他の重要な情報

#### 1. ヒューズの格納部 / 電圧

**の選択:** ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障:** MusicTribe ディーラーがお客様のお近くになくときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

**3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You